

委員会の動き

総務消防委員会

▼移動系防災行政無線の機器を更新

物品購入契約議案について、当局より、機器の老朽化に伴い、本市防災体制の充実を図るため、移動系防災行政無線に係る指令局並びに車載型移動局及び携帯型移動局を購入するものであるとの説明があった。

指令局を総務課に設置するとの説明を受け、委員より、指令局には情報収集や指示、命令等の重要な役割が求められている一方で、市役所本庁舎には耐震構造上の問題があることから、指令局については、十分な耐震性能を有する建物に設置すべきではないかとの指摘があった。

これに対し当局からは、移動局は相互通信機能を有し、特定の移動局から他の移動局への指示、命令等が可能であることから、震災等により指令局が使用不能となった場合には、特定の携帯型移動局を指令局として利用するなど、指揮命令系統に混乱が生じないよう、適切な対応策を講じていくとの答弁があり、審査の結果、異議なく原案を了承した。

教育民生委員会

▼白峰中学校の耐震補強等工事を実施

工事の請負契約に関し、当局より、白峰中学校北・中校舎、技術棟耐震補強等工事について、1億5676万5000円で請負契約を締結するものであるとの説明があった。

さらに当局より、本市では、学校等施設の耐震化を促進するため、構造耐震指標であるI_s値が低い施設から順次、耐震補強等工事を実施しているとの説明があり、審査の結果、異議なく原案を了承した。

また、教育委員会の中讃県税事務所跡への移転に伴う対応に関して、本庁以外に教育委員会にも手続等が必要な場合には、移転先までの距離を考えると、かなり不便を強いることから、市民サービスの低下を来たさないような対応を求める要望を行った。

さらに、移転先施設にはエレベーターがないことから、高齢者や身体障害者等に関しては、手続等を1階部分で行うなど、対応には十分に配慮するよう要望した。

環境経済委員会

▼一般会計補正予算案を了承

平成22年度坂出市一般会計補正予算案について、当局より、国のふるさと雇用再生特別基金事業として、臨時職員1名を雇用し、高速道路料金の割引制度により入館者の増加している瀬戸大橋記念館において、観光案内所の設置や、地元産品の展示販売等を行うものであるとの説明があった。

また、平成23年度からの本格実施が予定されている戸別所得補償制度を円滑に進めるため、モデル対策としての推進活動や現地確認作業の実施、水田台帳の整備等を行っていくとの説明があり、審査の結果、異議なく原案を了承した。



瀬戸大橋記念館

市立病院運営・整備等特別委員会

▼公募型プロポーザル方式による事業者選定に公平性と透明性を

市立病院の新築移転に伴う基本設計・実施設計業務については、工事単価や床面積の両面から建設工事費の縮減を図るため、公募型プロポーザル方式により事業者選定を行うこととし、学識経験者2人を含む7人の選定委員で構成する選定委員会を設置するとの説明を受け、事業者の選定方法をただした。

当局からは、第一回の選定委員会において協議する予定であるが、事業者を選定委員には伏せた上で、提出された書類により実績や技術者数を審査する一次審査を経て、工事費縮減や療養環境の整備といった4項目程度の課題を提示した上で、事業者の提案を点数により評価する二次審査を行い、最終的に最優秀事業者を選定するとの説明があった。

これに対し、選定過程における選定委員への秘密保持や最優秀事業者を選定した理由の公表等により、透明性や公平性、公正性の確保に努めるよう要望を行った。